

事業名：健康づくり推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(1) 健康増進活動の推進			
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民  
地域健康づくり推進員

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	地域健康づくり推進員事業実施回数	回	62	49	40	40
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・生活習慣病予防や健康づくりを目的とした講演会、教室、健康相談などの開催。
- ・食生活改善推進員、地域健康づくり推進員、健康づくりサポーターなどの活動支援。
- ・こころの健康づくり事業の開催。
- ・えべつオリジナルリズムエクササイズ「Eーリズム」普及啓発。
- ・『江別市地域健康づくり推進事業補助要綱』により、地域健康づくり推進員が地域において健康づくりに関する事業を実施した場合、予算の範囲内で1事業に対し10万円を限度に補助する。

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標 1	こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座、教育、相談の実施回数	回	875	774	739	650
活動指標 2	補助金額	円	353,000	286,000	268,000	420,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食生活の改善や運動など健康づくりに取り組む市民が増える。

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
成果指標 1	参加者数	人	10,794	9,927	10,069	6,430
成果指標 2	補助事業参加者数	人	1,410	1,200	1,000	1,000

事業費の推移		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)		千円	6,466	6,205	8,127	7,563
正職員人件費 (B)		千円	30,297	31,233	32,047	32,655
総事業費 (A+B)		千円	36,763	37,438	40,174	40,218

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
31年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康づくり講演会、ゲートキーパー養成研修</li> <li>・地域健康づくり推進員事業（ウォーキング、ノルディックウォーキング、運動教室等）</li> <li>・Eーリズム普及事業（市民向け講座、地域での講習）</li> <li>・食生活改善推進協議会による健康づくり食育活動（ふれあいレストラン、野菜摂取促進啓発事業への協力）など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進事業非常勤職員報酬 2,408千円</li> <li>・講師謝礼等一般報償費 1,054千円</li> <li>・生活習慣病予防等健康相談経費 2,110千円</li> <li>・食生活改善協議会等委託料 672千円</li> <li>・健康づくり推進事業補助 420千円</li> <li>・相談先一覧カード等印刷製本費 602千円</li> </ul>			

31年度への改善方向性（2月時点）	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	平成31年度より「Eーリズム推進事業」（事務事業No.6197）と統合し「健康教育事業」（事務事業No.6271）と分離。 江別市自殺対策計画推進のため、ゲートキーパー養成講座の回数増、相談先一覧の新規作成配布食生活改善推進協議会への委託料を増額し健康づくり食育活動を充実

事業名：健康教育事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(1) 健康増進活動の推進				
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1					
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・生活習慣病予防や健康づくりを目的とした教室や出前教育の実施
- ・小学校向けの喫煙予防教室、中学校向けの生活習慣病予防教室の実施
- ・自治会や地域の団体、高齢者クラブなどを対象とした健康教育

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標 1 健康教育事業開催回数	回	0	0	0	120
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

正しい生活習慣や食習慣、運動する意識や喫煙予防・禁煙に対する市民の意識を高める。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
成果指標 1 健康教育事業参加者数	人	0	0	0	4,591
成果指標 2					

事業費の推移	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	0	1,210
正職員人件費 (B)	千円	0	0	0	11,274
総事業費 (A+B)	千円	0	0	0	12,484

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度 ・地区別健康教育（自治会、企業、高齢者クラブ等） ・食生活改善推進員・健康づくりサポーター関連講座 ・喫煙予防教室（小学校） ・生活習慣病予防教室（中学校） ・野菜摂取推進に関する調理実演等	・各種講座等講師謝礼 97千円 ・テキスト等需用費 550千円 ・ポスター等印刷費 190千円 ・非常勤職員報酬 359千円 （上記報酬のほか、介護保険特別会計（一般介護予防事業）でも一部報酬負担）

31年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	（平成31年度より「健康づくり推進事業（事務事業No.110）」から分離）

事業名：総合特区推進事業

参事（総合特区推進）

政策	02 産業			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策	(1) 健康増進活動の推進				
開始年度	平成24年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）計画に取り組む組織・機関・団体等

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	特区協議会構成員数	団体	88	88	86	86
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・食の高付加価値化  
食品の評価試験システム「江別モデル」を推進するための補助金交付等
- ・海外市場の開拓  
海外市場開拓・販路拡大を支援するための補助金交付及び海外催事出展等の海外市場開拓支援事業の実施
- ・食のまちPR  
首都圏企業等へのフード特区事業PR

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標 1	食品の臨床試験ボランティア登録者数	人	7,172	8,706	9,000	10,000
活動指標 2	補助金額	千円	6,562	6,897	6,825	7,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食関連産業の立地環境整備を側面的に支援することで、食関連企業・研究施設等の新規立地や、既存企業の事業拡大による増設を促進し、食関連企業の集積を図る。

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
成果指標 1	食関連企業の新増設数	社	2	0	2	2
成果指標 2	健康企業・健康事業所宣言等認定数（平成31年度から）	社	0	0	0	30

事業費の推移		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)		千円	11,546	12,312	13,747	13,747
正職員人件費 (B)		千円	7,671	7,618	7,722	7,775
総事業費 (A+B)		千円	19,217	19,930	21,469	21,522

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
31年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構の運営等に係る経費の負担金を支出</li> <li>・機能性食品開発を支援する補助金を交付</li> <li>・海外市場開拓・販路拡大を支援する補助金を交付</li> <li>・海外催事出展のほか外国人観光客向けの情報発信、海外向け商品の研究や国際認証取得等に向けたワークショップの開催</li> <li>・フード特区の取り組みを首都圏企業等にPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構負担金 2,834千円</li> <li>・機能性食品開発支援補助金 6,500千円</li> <li>・海外市場開拓等促進補助金 500千円</li> <li>・海外市場開拓支援事業 1,850千円</li> <li>・フード特区広報事業 1,600千円</li> </ul>	

31年度への改善方向性（2月時点）	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：健康都市推進事業

健康推進室参事（健康推進）

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成30年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1					
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算	
活動指標 1	啓発に要する事業経費	千円	0	0	1,800	3,323
活動指標 2	健康意識啓発の取組項目数	項目	0	0	15	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民一人ひとりの健康の保持・増進に向けた意識が高まる。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算	
成果指標 1	健康のために心がけていることがある市民割合	%	0	0	86.6	87
成果指標 2						

事業費の推移	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	3,711	3,336
正職員人件費 (B)	千円	0	0	7,722	19,438
総事業費 (A+B)	千円	0	0	11,433	22,774

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度 ・野菜摂取推進に向けた普及啓発 ・健康チェック体験イベント	・野菜摂取推進のための啓発費 2,486千円 ・健康チェックイベント開催経費 837千円

31年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：成人検診推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	47,157	44,864	45,254	45,858
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を行う。子宮がん検診は20歳以上を対象に行い、それ以外の検診は40歳以上を対象として、個別検診、集団検診を実施する。

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標 1	検診実施件数	件	20,359	19,620	19,382	19,806
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

がん検診等を受けることにより、疾患の早期発見・早期治療が図られる。

指標名		単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
成果指標 1	がん検診平均受診率	%	15.1	15	14.6	14.5
成果指標 2						

事業費の推移		単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)		千円	71,782	72,345	78,365	74,626
正職員人件費 (B)		千円	16,108	15,998	16,216	16,328
総事業費 (A+B)		千円	87,890	88,343	94,581	90,954

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
31年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託によりがん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を実施</li> <li>早期検診、土・日曜日検診の実施</li> <li>保健センターでのレディース検診では、子宮がん検診、乳がん検診を実施（託児あり）</li> <li>集団検診の電話受付及びweb予約受付や受診勧奨等の事務委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤報償 2,565千円</li> <li>がん検診等委託料 69,055千円</li> <li>がん検診・歯周疾患検診受診勧奨通知経費 1,959千円</li> </ul>	

31年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	



事業名：一般介護予防事業

介護保険課参事（地域支援事業）

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	04 高齢者福祉の充実			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
 介護保険第1号被保険者（65歳以上の市民）

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1					
対象指標 2					

**手段（事務事業の内容、やり方）**

- ・介護予防講座及び介護予防出前講話の実施
- ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び通いの場への専門職派遣
- ・介護予防サポーターの養成
- ・介護予防体操の普及啓発

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標 1 介護予防出前講話の開催回数	回	0	78	78	80
活動指標 2 通いの場等への専門職派遣回数（平成31年度～）	回	0	0	0	32

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**

- ・生活機能の維持・向上に向けた自発的な取組が実践される。
- ・介護予防に資する通いの場への参加が拡大する。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
成果指標 1 介護予防出前講話の受講人数	人	0	1,302	1,302	1,336
成果指標 2 通いの場等での専門職講話の受講人数（平成31年度～）	人	0	0	0	320

事業費の推移	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費 (A)	千円	0	4,706	4,406	5,321
正職員人件費 (B)	千円	0	2,285	2,317	2,333
総事業費 (A+B)	千円	0	6,991	6,723	7,654

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度 ・専門職を活用した介護予防講座の開催 ・住民団体等への介護予防出前講話の実施 ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び専門職派遣 ・介護予防サポーター養成講座の開催	・介護予防講座・出前講話の開催経費 3,910千円 ・通いの場への専門職派遣等に係る経費 1,035千円 ・介護予防サポーター養成に係る経費 376千円

31年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	高齢者の介護予防・健康寿命の延伸を図るには、運動機能等の向上に向けた介護予防と、生活習慣病などの疾病予防に向けた保健事業を一体的に進める必要があることから、平成31年度から、高齢者が集まる通いの場等に対して介護予防部門と保健部門が連携して専門職を派遣する取組を開始する。